

伴東小学校 第5学年音楽科 シラバス

目 標

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

5年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	にっぽんのうた みんなのうた	1	●情景を想像し、気持ちを込めて表現する。
5	音の重なりとひびき	8	●主旋律と低音がつくる音の重なりを感じ取って表現する。
6	言葉と音楽	10	●同じ詩をもとにつくられた二つの曲の、それぞれの特徴を感じ取って聴く。 ●情景を想像し、旋律の特徴を味わって表現する。 ●詩に表情をつけて音読したり、短い旋律を即興的につくって歌ったりする。
7			●いろいろな詩で試してみる。
9	アンサンブルのみりよく	3	●声や楽器の音色をとらえ、音の重なりや響きを味わいながらアンサンブルの演奏を聴く。 ●曲の仕組みを理解し表現の工夫をしながら、アンサンブルを楽しむ。
10	音楽の旅	10	●表現や観賞を通して、日本の民謡や子守唄に親しむ。 ●いろいろな国の音楽に親しみ、様々な特徴を感じ取るとともに、日本の音楽の特徴やよさに気付く。 *我が国の音楽に使われている音階をもとにした旋律づくり
11			
12	豊かな表現を求めて	5	●拍の流れによって、フレーズや旋律の流れを生かして表現する。 ●季節の変化や自然を感じて、情景を想像しながら表現する。
1	にっぽんのうた みんなのうた	1	●楽曲の情景や心情を想像し、表情豊かに表現する。
	音楽のききどころ	2	●主題の変化や伴奏の動き、楽器同士の関わり合いをとらえ、変奏曲を楽しむ。
2	心をあわせて	10	●互いのパートを聴き合い、自分のパートの役割をとらえて演奏する。
3			●楽曲の魅力を味わったり、曲想を感じ取ったりし、友達と表現の工夫をしながら演奏する。

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

音楽への関心・意欲・態度

授業での態度、活動・表現への取り組みのようす、提出物、プリントの記述内容から評価します。

音楽表現の創意工夫

発表の内容、音楽表現の内容、テストなどから評価します。

音楽表現の技能

発表の内容、音楽表現の内容、テストなどから評価します。

鑑賞の能力

発表の内容、プリントの記述内容から評価します。